



帯広市立明和小学校 学校だより  
Obihiro Meiwa Elementary School

# 明和の子

みんながえがお みんなでみがく みんながつながる

《学校教育目標》

- 明るく豊かな心を持つ子ども
- 和やかで思いやりのある子ども
- のびのびとよく考える子ども
- こんきよくがんばれる子ども

平成30年12月13日 No.815

文責 岸梅哲郎

## 一気に冬が訪れました

12月7日(金)に本格的に雪が降ったと思ったら、今週は真冬並みの寒さとなり、最低気温が氷点下20度近くまで下がりました。

突然の冬の到来に、子どもたちは久しぶりの雪を楽しんでいる子もいる反面、体調がすぐれない子も出てきています。市内でもインフルエンザによる学級閉鎖のニュースもちらほらと聞こえてきます。

2学期もあと2週間です。体調を整えて過ごしてほしいです。



## 後期児童会もがんばっています

### ★クラス対抗しっぽ取り大会★



ゲームの運営は、最初から上手にはできません。でも、みんなで協力したり、見守っていたりすることで、少しずつスムーズにできるようになってきます。

主体性やリーダー性を育てるには、体験や経験を繰り返し積み重ねること、そして大人は待つ姿勢が大切です。失敗できる環境を用意してあげることが必要です。学校でたくさん失敗して、社会に出る時のために学んでほしいです。児童会活動はそういった役割も果たしています。

### ★ふれ合い給食★



初めは緊張気味の低学年の子も時間がたつにつれお兄さんお姉さんと仲良くなり……。楽しいひと時を過ごすことができました。

## 交通事故にも気をつけて

道路はつるつるびかびかスケートリンクのようです。手押し信号の横断歩道のところでは、突然信号が変わるので止まることができない車がありました。たまたま「にこパト」の方がいらして、子どもたちを止めてくれていたので大丈夫でしたが・・・。

学校では信号が青というだけで横断歩道を渡らないよう、しっかりと左右を見て渡るように指導しています。家庭でも一声かけてください。自分の身を守るのは自分です・・・。

保護者アンケートの提出のご協力をお願いいたします。

(17日まで)



## 帯広市PTA連合会中央ブロック主催標語コンクール入選者決定!

入選者には、PTA副会長の青木さんから賞状や賞品が渡されました。今回、標語をつくることを通して、環境や非行・いじめ防止、交通安全について真剣に考えることができたのではないのでしょうか。優しい気持ちになって相手のことを考えたり、家族で考えたりしながら作品を仕上げたのではないのでしょうか。このように学校とPTAが同じ目線で子供たちの成長を見守っていくことは大切なことです。

### 環境保全標

特選「近い場所 歩いてへらそう はいきガス」	3年 柏木 奏人
入選「ポイ捨ては 心をよごす グメなこと」	6年 鈴木 佑奈
入選「大切に 自然は仲間 大事だよ」	4年 石田 杏

### 非行防止（防犯）標語

特選「暗い道 不審者ひそむ 行っちゃだめ」	5年 石丸 空真
入選「考えて 自分の命を 大切に」	5年 樋口 美音
入選「ゆう気だし いじめをとめたら いい気分」	3年 土井 尋菜

### 交通安全標語

特選「だいじょうぶ そんなところが じこのもと」	2年 伊藤 蓮暖
入選「行っちゃだめ 赤は止まって 一休み」	4年 青木 優芽
入選「守ろうね ニコパトさんの いい合図」	4年 北澤 未羽



北海道教育委員会  
心の教育シンボルマーク



## おびひろっ子絆支援事業～学校の特色ある活動を帯広市が経費面等で支援する事業です。

### 人形劇鑑賞会「麦の穂」

11月22日（木）1・2年生対象に実施  
子どもたちは真剣なまなざしで食い入るように見えていました。迫力ある人形劇にとっても楽しいひと時を過ごすことができました。



### 音楽鑑賞会「レ・チェコリーネ」

12月5日（水）3年生以上対象に実施  
歌とピアノとクラリネットの音色に子どもたちは引き込まれていました。間近でプロの演奏を見ることができたことは貴重な体験でした。

